

# 保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)の DPCに関する活動について

平成21年10月5日

保健医療福祉情報システム工業会  
DPC委員会

DPC委員会

1

## 1. JAHISの紹介

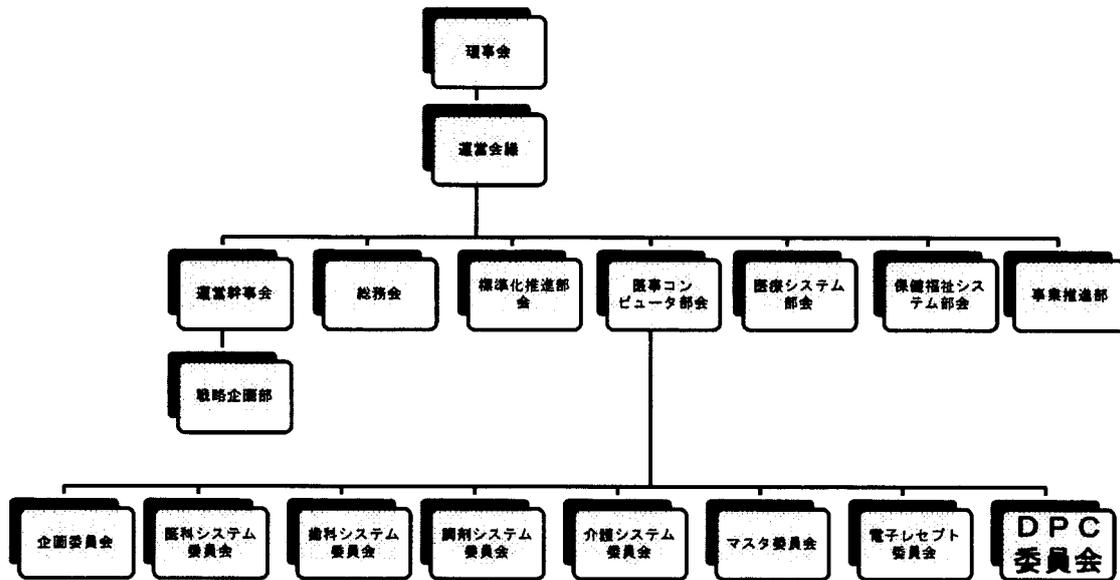
### 保健医療福祉情報システム工業会

(Japanese Association of Healthcare Information Systems industry)

略称: **JAHIS** 「ジェイヒス」

- ◆設立目的：1. 標準化の推進、技術の向上、品質及び安全性確保  
2. 産業界の健全な発展と国民の保健・医療・福祉に寄与
- ◆事業内容：1. 標準化の推進とその普及のための活動  
2. 政策・制度等に関する意見具申  
3. 研究会、講演会、展示会開催を通じた知識の交流と普及  
4. 海外との交流、国際協調の推進  
5. 工業統計の整備  
6. 政府の政策への協力（委託事業、補助事業等）
- ◆創 立：平成6年4月21日
- ◆会員数：338社（平成21年9月現在）

## 2. JAHISの組織概略



DPC委員会

3

## 3. DPC委員会のメンバ

委員長	真野 誠	日本電気株
-----	------	-------

◎会社数	51社
◎会員数	77人

DPC委員会

4

## 4. DPC委員会活動内容

※DPCは、当初よりコンピュータを前提とした仕様で成り立っているため、制度の実現手段、DPC調査、DPC改定において、厚労省、研究班、支払基金・国保連の方々と仕様調整を行い、各ベンダに情報をアナウンス、徹底する作業が中心である。

### (1) DPC制度に関する活動

- ① DPC電子点数表への協力
- ② コンピュータで実現するための意見具申

### (2) DPC調査に関する活動

- ① 調査すべき内容の実現手段立案(Dファイルの設計等)
- ② チェックツールの事前評価

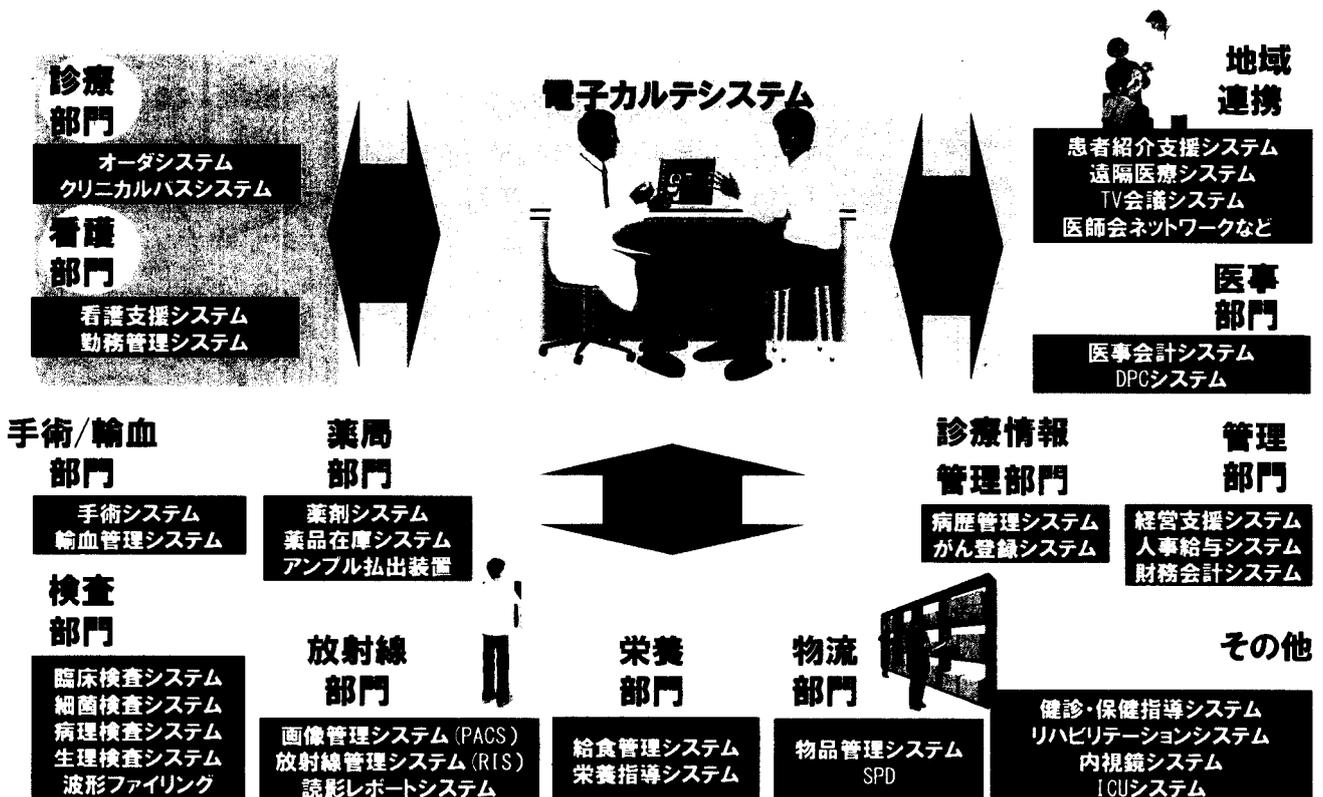
### (3) DPC改定に関する活動

- ① コーディングデータの仕様調整
- ② 疑義の取りまとめ、調整、アナウンス

DPC委員会

5

## 5. 病院の主なシステム例



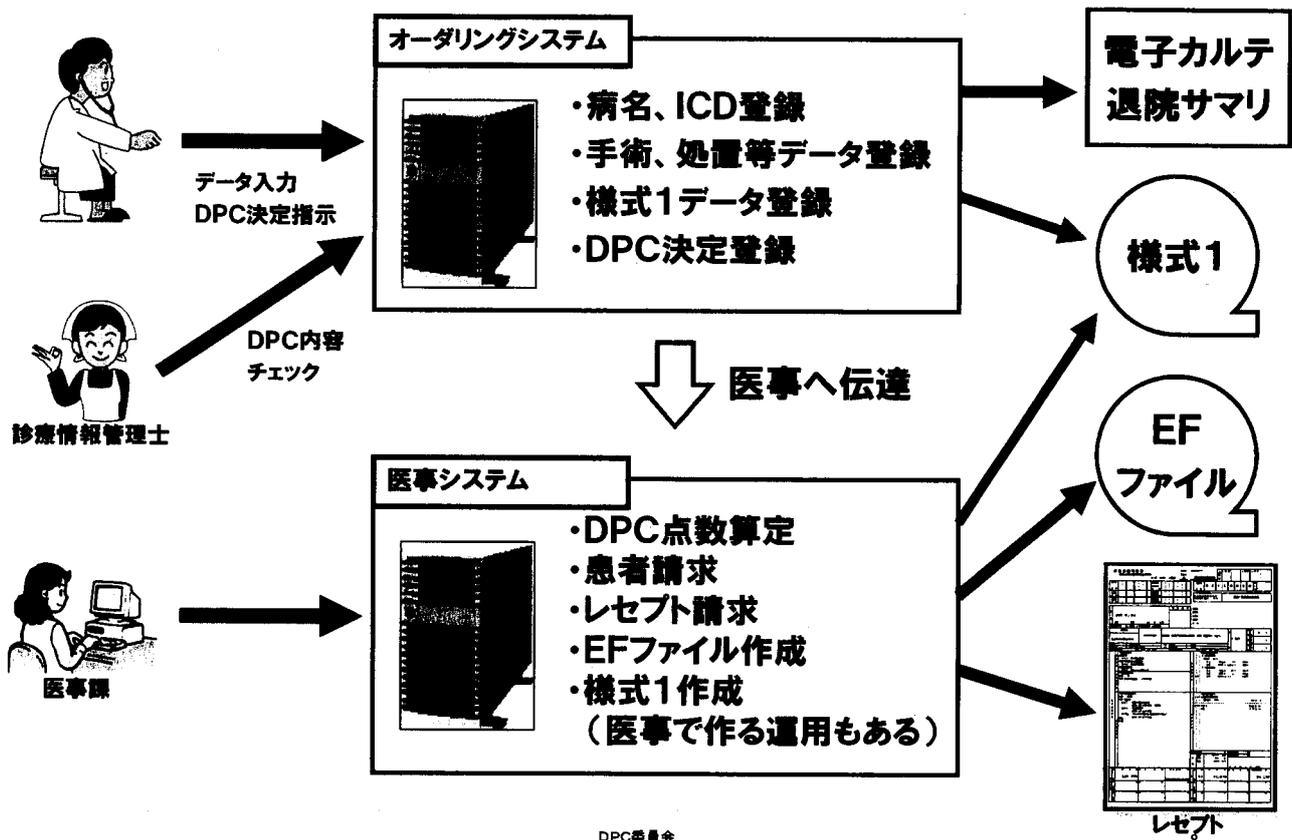
DPC委員会

6

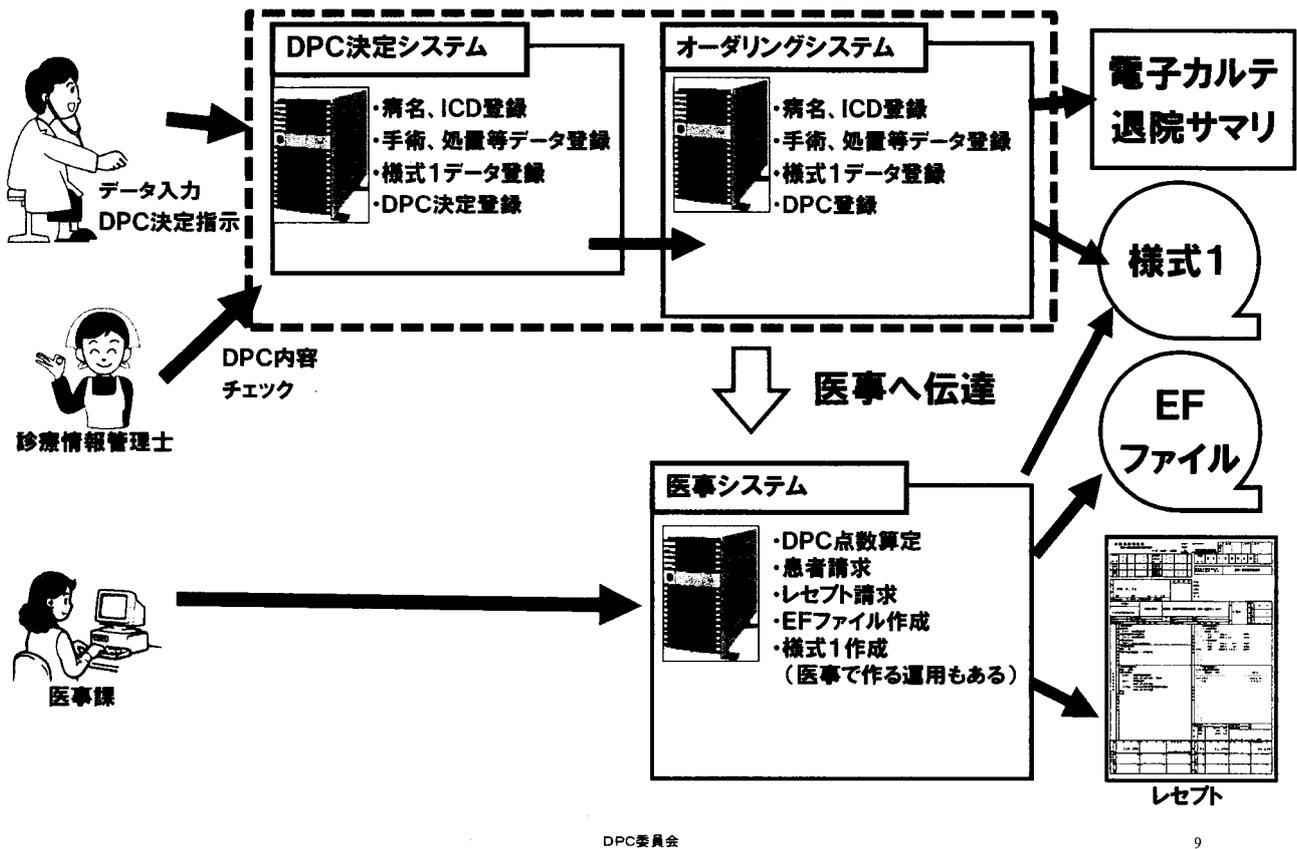
## 6. 部門とシステム

	利用されるシステム名
医師	電子カルテシステム、オーダシステム、医学研究システム、治療システム
看護師	病棟システム、看護計画システム
薬剤師	調剤支援システム、薬品在庫管理システム、薬品情報システム
放射線技師	放射線情報システム、画像管理システム
検査技師	臨床検査システム、生理検査システム
栄養士	栄養給食管理システム、栄養指導システム
医事課職員	医療事務システム(医事会計システム)
用度・各現場	物品/物流管理システム(SPD:Supply Processing & Distribution)
総務・財務	財務会計システム、人事給与システム
その他	カルテ管理システム、再来受付機、待ち表示システム、健診システム等

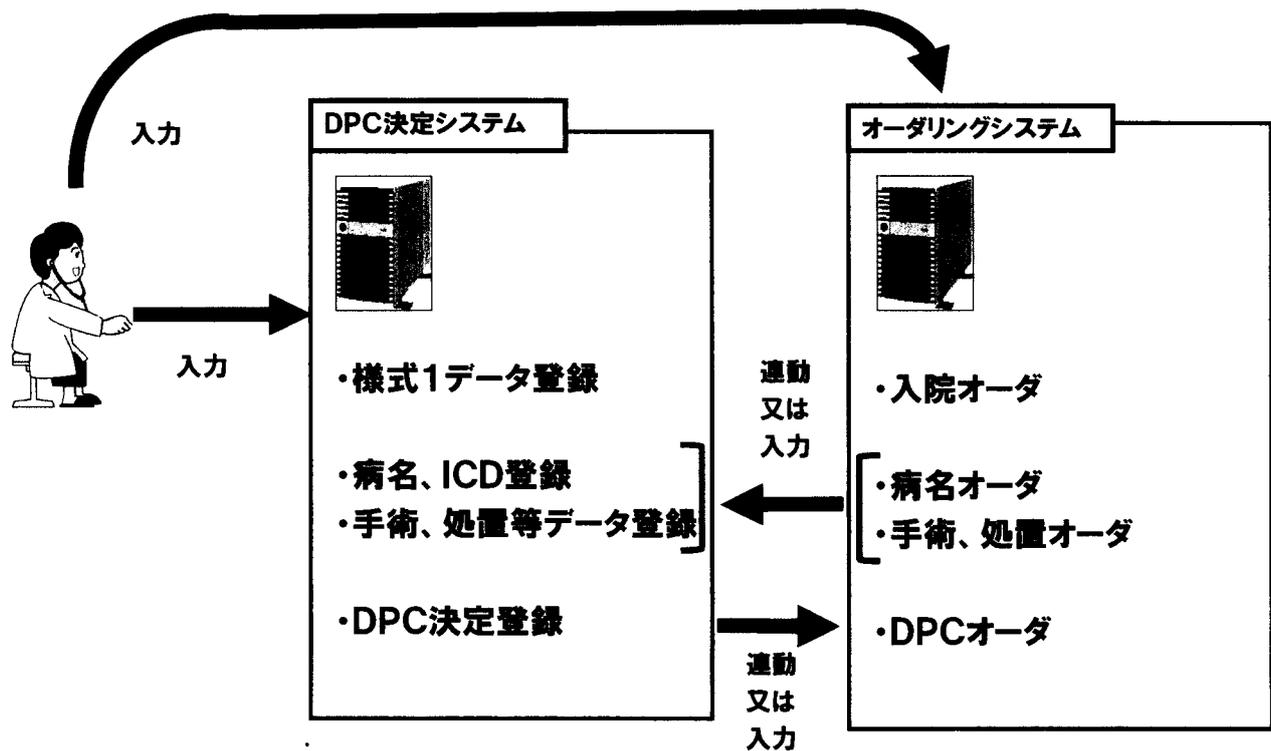
## 7. DPC運用の一般的な流れ(オーダリングシステム)



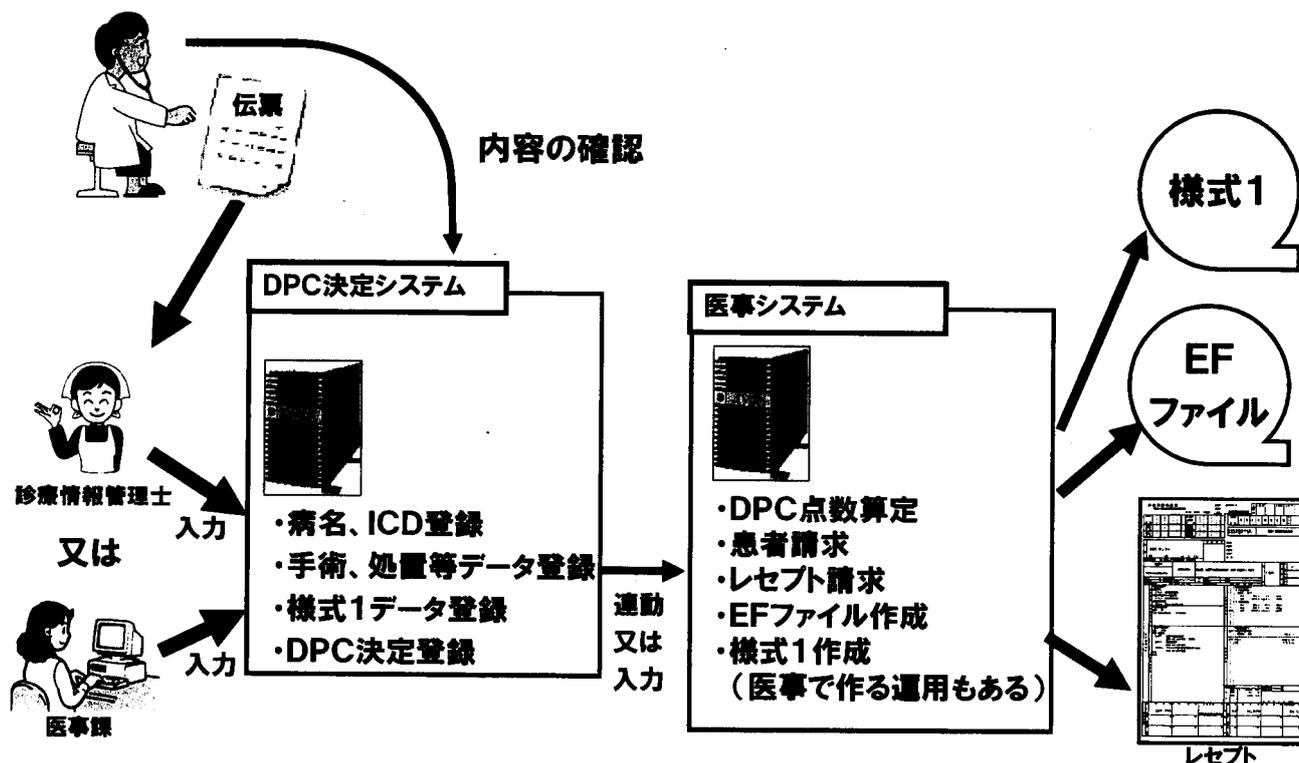
## 8. DPC運用の一般的な流れ(DPC決定システム利用例①)



## 9. DPC運用の一般的な流れ( DPC決定システム利用例詳細)



## 10. DPC運用のその他の流れ( DPC決定システム利用例②)



DPC委員会

11

## 11. コンピュータシステムで利用される資料、データ

連番	告示等	資料名	用途
1	告示	定義テーブル告示 ※実際には、対応コード、フラグ情報が無いため、システムでは使用されない。	定義テーブルの官報告示版
2	告示	診断群分類点数表	14桁の診断群分類の点数を算定するために必要不可欠
3	通知	樹形図 ※システムでは使用されない。	人間が14桁コードの判定をするために使用
4	通知	留意事項通知	DPC算定上、必要なルールを確認するために使用
5	通知	記載要領通知	DPCレセプト請求上、必要なルールを確認するために使用
6	通知	定義テーブル	診断群分類の決定に使用(これが無いと決定できない。)

## 12. コンピュータシステムで利用される資料、データ

連番	告示等	資料名	用途
7	その他	対応テーブル(変換テーブル)	定義テーブルと診断群分類点数表を繋ぐために必要不可欠
8	その他	使用不可ICD一覧	資源を最も投入した病名として選んではいけない病名を判断
9	その他	医療資源を最も投入傷病の書下し	定義テーブルでワイルドカードとなっている病名の入力に使用
10	その他	副傷病の書下し	定義テーブル上の副傷病の入力に使用
11	その他	最新手術コード(Kコード)	手術のKコード入力に使用
12	その他	DPC電子点数表	コンピュータ上、当電子点数表を用いてシステム化している。

## 13. ベンダーで苦勞した制度変更

### 3日以内の再入院

- ・ オーダリング、DPC決定システム、医事システム等システム全体に影響あり
- ・ 様式1に“一連”の概念が新設
- ・ レセプトにも“一連”の概念が新設

※ 前回入院分の点数を調整するのではなく、日数を引き継ぐだけであれば簡単であった。

## 14. 費用のかからないよう要望・提案させて頂いた項目例

### コンピュータ処理に必要とされるテーブル

- ・Kコードテーブル(手術用)
- ・ICD10書き下しテーブル(副傷病用)
- ・出来高となる手術一覧テーブル(包括判定用)

### 診療報酬改定

- ・機能評価係数、調整係数が、月途中で変わらない様に要望
- ・なるべく早期の仕様確定を要望

### コーディングデータ

- ・レセプト電算処理システムと紙レセプトの仕様統一
- ・コーディングデータの出力内容をEFファイルベースで提案

**JAHISは関係諸機関団体や会員企業とともに、保健医療福祉サービスの向上にITを介して貢献してまいります。**